

Abstract

ユーザーが動画や小説などのコンテンツを生成し、投稿を行うプラットフォームにおいて、そのコンテンツ数が膨大となってしまう、適切にコンテンツの品質を評価できないという問題が発生してしまう。これに対して本研究では、大規模言語モデルを活用してテキストコンテンツの品質を評価し、自然言語の形でその品質を表現するためのフレームワークを提案する。本発表では、日本のオンライン小説共有サイトのデータを用いた実証分析の結果を合わせて報告する。